

研究課題名：先天性胆道拡張症に対する腹腔鏡手術の利点と問題点についての検討 に関する情報公開

1. 研究の対象

2006年1月～2020年12月31日までに当院にて先天性胆道拡張症に対する手術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

目的：当院では、先天性胆道拡張症において以前より開腹肝外胆道切除術および肝管空腸吻合術を行っており、2013年からは体への負担が小さい（侵襲度が低い）と考えられる腹腔鏡手術が導入されました。本研究ではこれらの術式による手術成績を比較検討し、腹腔鏡手術の利点と問題点を明らかにすることを目的とします。

方法：2006年1月1日から2020年12月31日までに当院小児外科で先天性胆道拡張症に対する根治術を受けた患者さんの手術成績および術後経過について、診療情報より後方視的に検討します。

研究期間：実施承認日～2022年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術記録、術後合併症等の発生状況、入院期間、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学大学院医学系研究科小児外科

電話 052-744-2959

名古屋大学大学院医学系研究科小児外科 田井中貴久 (研究責任者)